

報道関係者各位

2007年10月16日

シーメンスメディカルソリューションズ・
ダイアグノスティクス株式会社

シーメンスメディカルソリューションズ・ダイアグノスティクス、 小型ヘモグロビンA1c測定アナライザー新機種 DCA バンテージを発売

シーメンスメディカルソリューションズ・ダイアグノスティクス株式会社（本社 品川区、社長コン・グリラキス）は、2007年10月19日、糖尿病の指標となる検査に使用される小型ヘモグロビンA1c測定アナライザーの新機種 DCA バンテージを発売します。

DCA バンテージは次のような特徴を持っています。

- ヘモグロビンA1cを、1 μ Lの全血を用いて6分で測定
- 微量アルブミン/クレアチニンを、40 μ Lの尿を用いて7分で測定
- 糖尿病の検査結果を診療前に医師へ報告可能
- 内蔵プリンターでカルテ用の結果を印字
- 過去の測定結果を4,000件まで記憶、印字
- 過去の患者測定値のトレンドをグラフ化
- USBメモリースティックへのデータダウンロードなど、多彩な外部出力端子

DCA バンテージは現在販売中の DCA2000 システムの上位機種として糖尿病検査商品ラインアップに追加致します。DCA2000 システムは全国でおよそ4,000の医療施設で使用されています。

糖尿病患者の増加と、糖尿病合併症による透析患者の増加は医療財政を大きく圧迫し、その抑制は大きな課題として取り上げられています。

DCA バンテージはPOCT検査機器として、糖尿病の指標となるヘモグロビンA1c及び微量アルブミン/クレアチニン検査を小型かつ簡便な操作で行うことができます。

検査結果が6~7分で報告されることから診療前検査を行うことが可能で、糖尿病コントロール、合併症予防のための患者管理と指導を医療現場で速やかに行うことが出来ます。

メタボリックシンドロームの一つである糖尿病の予防を目的に、厚生労働省は「生活習慣病予防の徹底」を図るため、平成20年4月からヘモグロビンA1cの測定値により次のような特定保健指導を計画しています。（平成19年4月厚生労働省健康局、「標準的な検診・保健指導プログラム」より）

HbA1c \geq 5.2% 又は空腹時血糖 \geq 100mg/dL 保健指導対象

HbA1c \geq 6.1% 又は空腹時血糖 \geq 126mg/dL 診療勧奨対象

DCA バンテージの予定希望販売価格は1台38万円です。

今後1年間で1,000台の売上げを予定しています。

<お問い合わせ先> :

シーメンスメディカルソリューションズ・ダイアグノスティクス株式会社

マーケティング&コーポレートコミュニケーション

川島 香織

TEL: (03) 5423-8783 FAX: (03) 5420-2420

Email: kaori.kawashima@siemens.com

■シーメンス メディカル ソリューションズについて

シーメンス AG の事業グループであるシーメンスメディカルソリューションズはヘルスケア産業における世界最大のサプライヤのひとつです。革新的な医療技術、ヘルスケア IT システム、経営コンサルティング、サポートサービスを提供することにより、顧客が医療面、財政面とも継続的に優れた結果を出すことに貢献しています。シーメンスメディカルソリューションズは世界に 4 万 1000 人以上の従業員を擁し、130 以上の国で活動しています。シーメンスメディカルソリューションズの 2006 年度（9 月 30 日終了）の売上高は 82 億 3000 万ユーロ、受注高は 93 億 3000 万ユーロ、営業利益は 10 億 6000 万ユーロでした。詳細な情報は www.medical.siemens.com にてご覧いただけます。

■シーメンスグループについて

日本のシーメンスグループは、持ち株会社であるシーメンス株式会社を中心とする 14 社からなり、2006 年度（2006 年 9 月 30 日終了）の社員数は 1,970 人、売上高は 1,150 億円をあげています。その中心となるのがメディカルソリューションズで、日本での総売上高のおよそ 60% を占めています。また、自動制御ドライブシステム、発電システム、オートモティブシステム、照明など幅広い分野で活動しています。7 月 1 日付でバイエルの診断薬事業を統合し、シーメンスメディカルソリューションズ・ダイアグノスティクス株式会社を設立したことにより、グループ内の従業員数は現在約 2,300 人となっています。

■シーメンスメディカルソリューションズ・ダイアグノスティクス株式会社について

7 月 1 日付でバイエルの診断薬事業からシーメンスグループ傘下への移行を完了し、新会社として設立しました。甲状腺疾患、副腎、脳下垂体機能不全、アレルギー、貧血、糖尿病、生殖、感染症、腎臓病、心血管系疾患、がん、ウイルス学、緊急検査など広範な分野の診断のための包括的なポートフォリオを提供し、シーメンスの総合診断事業の中核としてさらに発展させていきます。日本の体外診断薬市場で 40 年間の歴史を持つ同事業は、尿検査試験紙と分析装置および POC 向け糖尿病検査（HbA1c）装置でマーケットリーダー、血液ガス分析装置の稼働台数 No. 1 の地位にあり、血液学検査装置の独自のテクノロジーにも定評があります。免疫検査でも受託検査機関市場で成長を続け、甲状腺、下垂体/性腺検査、腫瘍マーカーのメジャープレイヤーです。日本の免疫検査市場においてもリーダーを目指すべく成長を加速させます。

このプレスリリースには、過去の出来事ではなく、将来の業績に関する見通しや情報が含まれています。「期待する」、「予想する」、「意図する」、「計画する」、「信じる」、「模索する」、「推定する」、「予定する」といった言葉やその類義語は、将来の業績に関する見通しに該当する可能性があります。こうした見通しは、当社の現時点での予測と一定の前提に基づいており、したがって、特定のリスクや不確実な要素に左右されることがあります。シーメンスの事業活動、事業戦略、業績に影響を及ぼす要素はさまざま、その多くはシーメンスには制御不可能なものです。そのため、シーメンスグループの実際の業績、活動、成果は、こうした将来の業績に関する見通しの記述や暗示とは大きく異なる可能性があります。特定の不確実な要素には、景気や取引状況の変化、為替動向や金利の変化、他社による競合製品・技術の導入、シーメンスグループの新しい製品・サービスの不振、事業戦略の変化やその他のさまざまな要素の変化などが含まれます。一部の要素の詳細については、シーメンスが米国証券取引委員会 (SEC) に提出した資料に含まれており、シーメンスのホームページ (www.siemens.com) や SEC のホームページ (www.sec.gov) でご覧いただけます。万一、これらのリスクや不確実な要素が現実のものになれば、実際の業績は将来の業績の見通しの予想、確信、予測、期待、意図、計画、予測とは大きく異なる可能性があります。シーメンスは、将来の業績に関する見通しの作成後に発生する出来事に照らして見通しを更新、修正する意図はなく、またそうした義務を負うものではありません。